京都岡本記念病院では、以下の臨床研究を実施しております

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。

承認番号	2025-20
研究課題名	典型的ハングマン骨折と非典型的ハングマン骨折の治療
研究診療科	脳神経外科
研究責任者	深尾 繁治
研究対象となる方	2018年1月から2024年12月の間に、当院にて第2椎骨(軸椎)の関節突起間の骨折(ハングマン骨折)の治療を行った方
研究期間	★院長承認日 から 2025 年 10 月

【研究の目的】

過去 7 年間に経験したハングマン骨折の特徴と治療について日本脳神経外科学会にて報告することで、今後の治療方法の発展に繋がると考えられるからです。

【研究方法】

画像診断にて骨折状況を把握し、症状及び治療の経過を調べました。

【利用又は提供する試料・情報の項目】

★受傷転帰、神経症状、画像診断情報、Levine 分類、治療法

【個人情報等の取扱い】

取得する個人情報は、研究目的の達成に必要な最小限の範囲に限定し、特定の個人が識別できないように 配慮します。連結可能匿名化の場合は、連結のための符号や対応表を厳重に管理します。研究終了後や利 用目的を達成した個人情報は、適切な方法で速やかに廃棄または消去します。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、ご遠慮なくご連絡ください。お申出による不利益は一切ありません。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

≪お問い合わせ先≫

京都岡本記念病院 臨床研究センター

☎ 0774-48-5500(病院代表) 月~金曜 9時~17時(祝日を除く)